

労使双方にメリット「労働組合」の意義とその重要性とは 6.9労働組合の日 街頭キャンペーン



かほく市 (外日角南交差点)



金沢市 (此花町・金沢駅前)



金沢市 (武蔵が辻・エムザ前)



津幡町 (住ノ江交差点)



内灘町 (向陽台一丁目交差点)

金沢市に対する地域福祉の充実に関する要請

かなざわ地協は6月5日(木)、金沢市職員労働組合連合会と合同で、金沢市に対し3分野・全9項目にまとめた「要求書」を提出し、地域福祉のさらなる充実とともに、質の高い公共サービス水準を確保する政策の実現を強く求めた。



近藤議長と山口福祉健康局長

かなざわ地協は、連合石川と連携して、6月9日(月)金沢地区・河北地区の各地において「労働組合の日」街頭キャンペーンを実施した。

キャンペーンには、「高井あつし」かほく市議会議員をはじめ、各地域の推薦議員のほか、連合石川からの的場副会長、高村副事

務局長にもご参加いただいた。

河北地区街宣(かほく・内灘・津幡)では、近藤議長が中心となり、「安心して働くことのできる職場環境づくりには、労働組合の存在が不可欠であること」、また、「健全な組合活動は、雇う側にも大きなメリットがあること」などを力強く訴えた。

「河北潟クリーン作戦」

河北潟の湖岸の美化を目的とした恒例の地域行事「河北潟クリーン作戦」が4月20日（日）に開催され、かなざわ地協は、金沢地域ライフ・サポートセンターと合同で、担当エリアとなった津幡町漕艇場近辺の清掃活動を行った。（参加者 役員23名）

水辺には多くのプラスチックごみ流れついており、ポイ捨てしない意識やさせない取り組みの重要性を学んだ。



寄付物品収集ボランティア 福祉施設に未使用のタオル・石鹸をお届け

福祉施設支援の一環として、毎年実施している「タオル・石鹸」の収集活動において、本年度は皆さまの善意により、タオル1,121本・石鹸99個が集まり、6月18日（水）3つの施設に寄贈した。

各施設から御礼の言葉が寄せられており、ご協力をいただいた皆様方に心より感謝申し上げます。



社会福祉法人「うちなだの里」



社会福祉法人 石川整肢学園
「金沢こども医療福祉センター」



社会福祉法人津幡町福祉会
「あがたの里」

愛のエコキャップ運動 実施中

愛のエコキャップ運動 キャップ回収実績（累計）

6月17日現在

回収重量	17,237kg
CO2削減	54,296kg
ワクチン数	8,618人分

お願い、入れないで!

集めているのは、飲料用（アルコール除く）ペットボトルキャップです。
異物混入のないよう、ご協力をお願いいたします。



連合石川かなざわ地域協議会

TEL : 076-232-7172 FAX : 076-263-3705
E-mail : renkana1@ishikawa.jtuc-rengo.jp

